



ハントグループのアクセス

- [ハントグループの概要 \(1 ページ\)](#)
- [ハントグループの前提条件 \(2 ページ\)](#)
- [ハントグループの設定タスクフロー \(2 ページ\)](#)
- [ハントグループの連携動作 \(8 ページ\)](#)
- [ハントグループの制限 \(8 ページ\)](#)

ハントグループの概要

ハントグループは階層的に編成された回線のグループで、ハントグループリストの最初の番号が話中の場合は2番目の番号にダイヤルされます。2番目の番号が話中の場合は次の番号がダイヤルされるという具合に続きます。

電話ユーザは、ハントグループへのログインまたはハントグループからのログアウトに IP フォンの [ハント (Hlog)] ソフトキーまたは [ハントグループ (Hunt Group)] 回線ボタンを使用します。電話にはログイン状態が視覚的に表示されるので、ユーザは各自が1つ以上の回線グループにログインしているかどうかを確認できます。

ハントグループ機能には次の機能があります。

- ユーザは IP フォンの [ハント (Hlog)] ソフトキーを使用して電話へのログインと電話からのログアウトを切り替えます。
- ハントグループにより、発信者が内線番号グループから使用可能な回線を自動的に検出できます。
- ハントグループ ログオフ機能により、電話ユーザは、電話番号にルーティングされた着信コールを電話機で受信しないように設定できます。電話に関連付けられている1つ以上の回線グループへのコール以外の着信コールの場合、電話のステータスに関係なく電話の呼び出し音が鳴ります。



注 電話番号 (DN) は、電話に関連付けられている回線グループに属します。

- システム管理者は、ハン ト グル ー プ に 自 動 で ロ グ イ ン し た 電 話 へ の ユ ー ザ の ロ グ イ ン ま た は ロ グ ア ウ ト を 実 行 で き ま す。
- 電 話 ユ ー ザ は [ハン ト (Hlog)] ソ フ ト キ ー を 使 用 し て、電 話 の 電 話 番 号 が 属 す る す べ て の 回 線 グル ー プ か ら、そ の 電 話 を ロ グ ア ウ ト で き ま す。
- Cisco Unified Communications Manager リ リ ー ス 9.0 以 降 で は、ハン ト グル ー プ ロ グ オ フ 機 能 に よ り、モ バ イ ル デ バ イ ス を デ ス ク フ ォ ン と し て 使 用 で き る よ う に な り ま し た。モ バ イ ル ク ラ イ ア ン ト か ら [ハン ト (Hlog)] ソ フ ト キ ー を 使 用 す る 場 合、ハン ト パ イ ロ ッ ト に 対 し て 発 信 さ れ た コ ー ル を 受 信 し ま せ ン。

ハン ト グル ー プ の 前 提 条 件

- 電 話 機 は Skinny Client Control Protocol (SCCP) ま た は Session Initiation Protocol (SIP) を 実 行 中 で あ る 必 要 が あ り ま す。
- 電 話 機 の 呼 出 音 ファ イ ル は TFTP デ ィ レ ク ト リ (/usr/local/cm/tftp) に 存 在 す る 必 要 が あ り ま す。

ハン ト グル ー プ の 設 定 タ ス ク フ ロ ー

始 め る 前 に

- [ハン ト グル ー プ の 前 提 条 件 \(2 ペ ー ジ\)](#) を 確 認 し て く だ さ い。

手 順

	コ マ ン ド ま た は ア ク シ ョ ン	目 的
ス テ ッ プ 1	ハン ト グル ー プ の ソ フ ト キ ー テ ン プ レ ー ト の 設 定 (3 ペ ー ジ)	[ハン ト (HLog)] ソ フ ト キ ー の ソ フ ト キ ー テ ン プ レ ー ト を 設 定 し ま す。
ス テ ッ プ 2	共 通 デ バ イ ス 設 定 と ソ フ ト キ ー テ ン プ レ ー ト の 関 連 付 け (4 ペ ー ジ) を 行 う に は、次 の サ ブ タ ス ク を 完 了 し ま す。 <ul style="list-style-type: none"> • 共 通 デ バ イ ス 設 定 へ の ソ フ ト キ ー テ ン プ レ ー ト の 追 加 (5 ペ ー ジ) • 電 話 機 と 共 通 デ バ イ ス 設 定 の 関 連 付 け (5 ペ ー ジ) 	オ プ シ ョ ン。ソ フ ト キ ー テ ン プ レ ー ト を 電 話 で 使 用 で き る よ う に す る に は、こ の 手 順 か 次 の 手 順 の い ず れ か を 実 行 す る 必 要 が あ り ま す。シ ス テ ム が [共 通 デ バ イ ス 設 定 (Common Device Configuration)] を 使 用 し て 設 定 オ プ シ ョ ン を 電 話 機 に 適 用 す る 場 合 は、こ の 手 順 に 従 い ま す。こ れ は、電 話 機 で ソ フ ト キ ー テ ン プ レ ー ト を 使 用 で き る よ う に す る 際 に、最 も 一 般 的 に 使 用 さ れ て い る 方 法 で す。
ス テ ッ プ 3	電 話 機 と ソ フ ト キ ー テ ン プ レ ー ト の 関 連 付 け (6 ペ ー ジ)	オ プ シ ョ ン。次 の 手 順 は、ソ フ ト キ ー テ ン プ レ ー ト と 共 通 デ バ イ ス 設 定 を 関 連 付 け る た め の 代 替 手 段 と し て、ま た は 共 通 デ バ イ ス 設 定 と 共 に 使 用 し ま す。

	コマンドまたはアクション	目的
		ソフトキーテンプレートを適用して、共通デバイス設定での割り当てや、他のデフォルトのソフトキーの割り当てを上書きする必要がある場合は、次の手順を共通デバイス設定と共に使用します。
ステップ 4	電話でのハン ト グル ー プ 対 応 設 定 (6 ペ ー ジ)	ハン ト グル ー プ お よ び ハ ン ト リ ス ト の ロ グ イ ン お よ び ロ グ ア ウ ト が 自 動 的 に 行 わ れ る よ う に 電 話 を 設 定 し ま す 。

ハン ト グル ー プ の ソ フ ト キ ー テ ン プ レ ー ト の 設 定

[HLog] ソフトキーは電話が次のコール状態のときに電話に表示されます。

- 接続されている状態
- オンフック (On Hook)
- オフフック (Off Hook)



(注) [HLog] ソフトキーを設定するには新しいソフトキーテンプレートを作成する必要があります。標準ソフトキーテンプレートに [HLog] ソフトキーを設定することはできません。

以下の手順を使用して、[HLog] ソフトキーを使用できるようにします。

- ステップ 1** [Cisco Unified CM 管理 (Cisco Unified CM Administration)] から、以下を選択します。[デバイス (Device)] > [デバイスの設定 (Device Settings)] > [ソフトキーテンプレート (Softkey Template)] を選択します。
- ステップ 2** 新しいソフトキーテンプレートを作成するには、この手順を実行します。それ以外の場合は、次のステップに進みます。
- a) [新規追加] をクリックします。
 - b) デフォルトのテンプレートを選択して、[コピー (Copy)] をクリックします。
 - c) [ソフトキーテンプレート名 (Softkey Template Name)] フィールドに、テンプレートの新しい名前を入力します。
 - d) [保存] をクリックします。
- ステップ 3** 既存のテンプレートにソフトキーを追加するには、次の手順を実行します。
- a) [検索 (Find)] をクリックして、検索条件を入力します。
 - b) 必要な既存のテンプレートを選択します。
- ステップ 4** [デフォルトソフトキーテンプレート (Default Softkey Template)] チェックボックスをオンにし、このソフトキーテンプレートをデフォルトのソフトキーテンプレートとして指定します。

(注) あるソフトキーテンプレートをデフォルトのソフトキーテンプレートとして指定した場合、先にデフォルトの指定を解除してからでないと、そのテンプレートは削除することができません。

- ステップ5** 右上隅にある [関連リンク (Related Links)] ドロップダウンリストから [ソフトキーレイアウトの設定 (Configure Softkey Layout)] を選択し、[移動 (Go)] をクリックします。
- ステップ6** [設定するコール状態の選択 (Select a Call State to Configure)] ドロップダウンリストから、ソフトキーに表示するコール状態を選択します。
- ステップ7** [選択されていないソフトキー (Unselected Softkeys)] リストから追加するソフトキーを選択し、右矢印をクリックして [選択されたソフトキー (Selected Softkeys)] リストにそのソフトキーを移動します。新しいソフトキーの位置を変更するには、上矢印と下矢印を使用します。
- ステップ8** 追加のコール状態でのソフトキーを表示するには、前述のステップを繰り返します。
- ステップ9** [保存] をクリックします。
- ステップ10** 次のいずれかの操作を実行します。
- すでにデバイスに関連付けられているテンプレートを変更した場合は、[設定の適用 (Apply Config)] をクリックしてデバイスを再起動します。
 - 新しいソフトキーテンプレートを作成した場合は、そのテンプレートをデバイスに関連付けた後にデバイスを再起動します。詳細については、「共通デバイス設定へのソフトキーテンプレートの追加」と「電話機のセクションとソフトキーテンプレートの関連付け」を参照してください。

次のタスク

次のいずれかの手順を実行します。

- [共通デバイス設定へのソフトキーテンプレートの追加 \(5 ページ\)](#)
- [電話機とソフトキーテンプレートの関連付け \(6 ページ\)](#)

共通デバイス設定とソフトキーテンプレートの関連付け

(オプション) ソフトキーテンプレートを電話機に関連付ける方法は2つあります。

- ソフトキーテンプレートを [電話の設定 (Phone Configuration)] に追加します。
- ソフトキーテンプレートを **共通デバイス設定** に追加します。

ここに示す手順では、ソフトキーテンプレートを **共通デバイス設定** に関連付ける方法について説明します。システムが **共通デバイス設定** を使用して設定オプションを電話機に適用する場合は、この手順に従ってください。これは、電話機でソフトキーテンプレートを使用できるようにする際に、最も一般的に使用されている方法です。

別の方法を使用するには、「[電話機とソフトキーテンプレートの関連付け \(6 ページ\)](#)」を参照してください。

始める前に

[ハン ト グル ー プ の ソ フ ト キ ー テ ン プ レ ー ト の 設 定 \(3 ペ ー ジ \)](#)

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	共通デバイス設定へのソフトキーテンプレートの追加 (5 ページ)	
ステップ 2	電話機と共通デバイス設定の関連付け (5 ページ)	

共通デバイス設定へのソフトキー テンプレートの追加

ステップ 1 [Cisco Unified CM 管理 (Cisco Unified CM Administration)] から、以下を選択します。[デバイス (Device)] > [デバイスの設定 (Device Settings)] > [共通デバイス設定 (Common Device Configuration)] を選択します。

ステップ 2 新しい共通デバイス設定を作成し、それにソフトキーテンプレートを関連付けるには、この手順を実行します。それ以外の場合は、次のステップに進みます。

- a) [新規追加] をクリックします。
- b) [名前 (Name)] フィールドに、共通デバイス設定の名前を入力します。
- c) [保存] をクリックします。

ステップ 3 既存の共通デバイス設定にソフトキーテンプレートを追加するには、次の手順を実行します。

- a) [検索 (Find)] をクリックして、検索条件を入力します。
- b) 既存の共通デバイス設定をクリックします。

ステップ 4 [ソフトキーテンプレート (Softkey Template)] ドロップダウンリストで、使用可能にするソフトキーが含まれているソフトキーテンプレートを選択します。

ステップ 5 [保存] をクリックします。

ステップ 6 次のいずれかの操作を実行します。

- すでにデバイスに関連付けられている共通デバイス設定を変更した場合は、[設定の適用 (Apply Config)] をクリックしてデバイスを再起動します。
- 新しい共通デバイス設定を作成してその設定をデバイスに関連付けた後に、デバイスを再起動します。

電話機と共通デバイス設定の関連付け

始める前に

[共通デバイス設定へのソフトキー テンプレートの追加 \(5 ページ\)](#)

-
- ステップ 1 [Cisco Unified CM 管理 (Cisco Unified CM Administration)] から、以下を選択します。[デバイス (Device)] > [電話 (Phone)]。
 - ステップ 2 [検索 (Find)] をクリックし、ソフトキーテンプレートを追加する電話デバイスを選択します。
 - ステップ 3 [共通デバイス設定 (Common Device Configuration)] ドロップダウン リストから、新しいソフトキーテンプレートが含まれている共通デバイス設定を選択します。
 - ステップ 4 [保存] をクリックします。
 - ステップ 5 [リセット (Reset)] をクリックして、電話機の設定を更新します。
-

電話機とソフトキーテンプレートの関連付け

この手順は省略可能です。この手順を代わりに使用して、ソフトキーテンプレートを共通デバイス設定と関連付けることができます。また、この手順は共通デバイス設定とも連動していません。ソフトキーテンプレートを適用して、共通デバイス設定での割り当てや、他のデフォルトのソフトキーの割り当てを上書きする必要がある場合に使用します。

始める前に

[ハントグループのソフトキーテンプレートの設定 \(3 ページ\)](#)

-
- ステップ 1 Cisco Unified CM 管理から、[デバイス] > [電話機] を選択します。
[電話の検索と一覧表示 (Find and List Phones)] ウィンドウが表示されます。
 - ステップ 2 ソフトキーテンプレートを追加する電話機を選択します。
[電話の設定 (Phone Configuration)] ウィンドウが表示されます。
 - ステップ 3 [ソフトキーテンプレート (Softkey Template)] ドロップダウンリストから、新しいソフトキーが含まれているテンプレートを選択します。
 - ステップ 4 [保存 (Save)] をクリックします。
電話の設定を更新するには [(Reset)] を押すというメッセージ付きのダイアログボックスが表示されます。
-

電話でのハントグループ対応設定

ハントグループとハントリストに自動でログインまたはログアウトするよう電話を設定するには、この手順を使用します。

始める前に

電話の電話番号が 1 つ以上のハントグループに属することを確認します。

ハントグループおよびハントリストに関しては、『[Administration Guide for Cisco Unified Communications Manager](#)』を参照してください。

ステップ 1 [Cisco Unified CM 管理 (Cisco Unified CM Administration)] から、以下を選択します。[デバイス (Device)] > [電話 (Phone)]。

ステップ 2 次のいずれかの操作を実行します。

- a) 既存の電話機についてのフィールドを変更するには、検索条件を入力し、検索結果の一覧から電話機を選択します。[電話の設定 (Phone Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- b) 新しい電話機を追加するには、[新規追加] をクリックします。

[新規電話を追加 (Add a New Phone)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 3 [電話の設定 (Phone Configuration)] ウィンドウで、次のタスクのいずれかを実行します。

- a) ハン ト グル ー プ から 電 話 を ログ ア ウ ト さ せ る に は、[ハン ト グル ー プ に ログ イン す る (Logged Into Hunt Group)] チェック ボックスをオフにします。
- b) ハン ト グル ー プ に 電 話 を ログ イン さ せ る に は、[ハン ト グル ー プ に ログ イン す る (Logged Into Hunt Group)] チェック ボックスをオンにします。

(注) すべての電話ではデフォルトで[ハン ト グル ー プ に ログ イン (Logged Into Hunt Group)] チェックボックスがオンになっています。

ステップ 4 [保存 (Save)] をクリックします。

ハン ト グル ー プ の サ ー ビ ス パ ラ メ ー タ の 設 定

[ハン ト グル ー プ ログ オ フ 通 知 (Hunt Group Logoff Notification)] サ ー ビ ス パ ラ メ ー タ は、回線グループへの着信コールが電話に到達したものの、その電話がログアウトしている場合に、着信音をオンまたはオフにするオプションを提供します。この着信音は、ログアウト中のユーザに、自分の回線がメンバーになっているハン ト リ ス ト に 着 信 コ ー ル が あ る こ と を 知 ら せ ますが、回線グループのメンバーの電話は、ログアウトしているため、呼出音が鳴りません。

[ハン ト グル ー プ ログ オ フ 通 知 (Hunt Group Logoff Notification)] サ ー ビ ス パ ラ メ ー タ を 設 定するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 Cisco Unified CM の管理から、[システム (System)] > [サービス パラメータ (Service Parameters)] を選択します。

ステップ 2 [サーバ (Server)] ドロップダウンリストで、Cisco CallManager サービスを実行しているサーバを選択します。

ステップ 3 [サービス (Service)] ドロップダウンリストから、[Cisco CallManager] を選択します。[サービスパラメータ設定 (Service Parameter Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 4 [クラスタ全体のパラメータ (Clusterwide Parameters)] ([デバイス - 電話 (Device - Phone)]) セクションで、次の [ハン ト グル ー プ ログ オ フ 通 知 (Hunt Group Logoff Notification)] サ ー ビ ス パ ラ メ ー タ の 値 を 設 定 します。

回線グループ（ハントグループ）のメンバーがログアウト中の場合に、Cisco IP 電話が再生する着信音ファイルの名前を入力します。このサービスパラメータのデフォルト値は[なし (None)]で、これは着信音がないことを意味します。255 文字まで入力できます。

ステップ 5 [保存 (Save)] をクリックします。

ウィンドウが更新され、Cisco Unified Communications Manager は、変更内容でサービスパラメータを更新します。

ハントグループの連携動作

機能	データのやり取り
非共有回線電話番号	電話機が回線グループからログアウトして、その電話機の内線番号が共有されていない場合は、その回線グループ内のその電話番号 (DN) で呼出音が鳴りません。主に回線グループが DN へのコールを提供している場合は、コール処理でその DN がスキップされ、その DN が回線グループに属していないかのように処理されます。
共有回線電話番号	<p>ハントグループからのログアウト機能はデバイスベースであるため、ユーザが電話機からログアウトすると、その機能はログアウトされた電話機にのみ影響を与えます。共有回線電話番号を含む回線グループへのコールは次のように動作します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • DN を共有しているすべての電話機がログアウトされた場合は、その DN で呼出音が鳴りません。 • DN を共有している 1 つ以上の電話機がログアウトされた場合は、その DN で呼出音が鳴ります。 • ログアウトされた電話機の可聴呼出音は、デフォルトでオフになっています。Cisco Unified Communications Manager は、コールがログアウトしたハントグループメンバーに到達したときに別の呼出音が鳴るように設定可能なシステムパラメータを提供しています。

ハントグループの制限

制約事項	説明
複数の回線グループ	ユーザが [ハント (HLog)] ソフトキーを押してハントグループのログオフ機能を有効にすると、電話は関連付けられたすべての回線グループからログアウトします。これはハントグループのログオフがデバイスベースの機能であるためです。電話に複数のグループに属する DN がある場合に [ハント (HLog)] ソフトキーを押すと、電話は関連付けられたすべての回線グループからログアウトします。

制約事項	説明
7940、7960、および サードパーティ SIP 電話機	<ul style="list-style-type: none"> • SIP を実行している電話（7906、7911、7941、7961、）がハン ト グル ー プ に ログイン して いて [不在転送（Call Forward All）] がアクティブになっている場合、コールはSIPを実行している電話に表示されます。 • SIP を実行している 7940 と 7960 電話がハン ト グル ー プ に ログイン して いて [不在転送（Call Forward All）] がアクティブになっている場合、その電話はスキップされて回線グループの次の電話が鳴ります。 • SIP を実行している 7940 と 7960 電話および SIP を実行している サードパーティの電話は、[電話の設定（Phone Configuration）] ウィンドウを使用してハン ト グル ー プ に ログイン または ログアウトできますが、ソフトキーのサポートはありません。 • SIP を実行している 7940 と 7960 電話および SIP を実行している サードパーティの電話のステータス行に「[ハン ト グル ー プ の ログアウト（Logged out of hunt groups）]」は表示されません。 • SIP を実行している 7940 と 7960 電話および SIP を実行している サードパーティの電話は、電話でトーンが設定されているかどうかに関係なく [ハン ト グル ー プ の ログ オ フ の 通 知（ Hunt Group Logoff Notification）] トーンは再生されません。

